

【氏名】

寺澤 陽美(てらさわ はるみ)

TERASAWA Harumi

【所属(職位)】

国際コミュニケーション学科(准教授)

【取得学位】

M.A.(Master of Arts)

【略歴】

- 2003年5月 米国 Columbia University, Graduates School of Arts and Sciences 修了
- 1992年4月 テレビ愛知株式会社 報道記者およびテレビ営業 (至 1998年12月)
- 2000年9月 米国 JBC Language School 非常勤講師 (至2001年8月)
- 2003年9月 ゼンケンオール株式会社非常勤講師(至2005年4月)
- 2007年4月 愛知産業大学短期大学通信教育部国際コミュニケーション学科非常勤講師(至2012年3月)
- 2007年9月 中国 南京師範大学外国語学院外教常勤講師 (至2011年6月)
- 2012年4月 愛知産業大学短期大学通信教育部国際コミュニケーション学科講師(至2018年3月)
- 2018年4月 愛知産業大学短期大学通信教育部国際コミュニケーション学科准教授(現在に至る)
- 2020年9月 名古屋短期大学英語コミュニケーション学科・桜花学園大学学芸学部非常勤講師(現在に至る)
- 2021年4月 愛知産業大学非常勤講師(現在に至る)
- 2022年4月 椋山女学園大学人間関係学部非常勤講師(現在に至る)

【主な担当科目】

英語コミュニケーション研究Ⅰ、英語実践演習(TOEIC)A・B、英語翻訳研究Ⅰ・Ⅱ

【主な研究分野】

英語コミュニケーション、実用英語、日英翻訳研究

【所属学会等】

映像メディア英語教育学会、日本児童英語教育学会

【主な研究テーマ】

1. 英語スピーチの修辞法を通じた共感を呼ぶ英語コミュニケーションの方策
2. TOEICなど実用英語の効果的学習法
3. 日英対照翻訳

【主な研究・発表等業績】

1. 「第1期オバマ大統領就任演説の修辞法に関する一考察」『愛産大経営論叢』第20号 pp.139-147 2017
2. 「人称代名詞の使用からみるトランプ大統領就任演説」『英語学論説資料』第52号第3分冊 pp.370-375 2020
3. 「英語スピーチにおけるコミュニケーションの方策－ヒロシマ・スピーチの人称代名詞を例に－」ASU多言語・多文化研究会 2020
4. 『名作映画完全セルフ集 スクリーンプレイ・シリーズ187 チップス先生さようなら』(共著)フォーイン スクリーンプレイ事業部 2021
5. 「仮想体験型英語コミュニケーション教材のプロトタイプ開発への取り組み」『ATEM中部支部紀要』映像メディア英語教育学会中部支部 2022年3月 pp.1-13 2022

【社会的活動】

1. NIC災害語学ボランティア(英語)
2. 日中友好協会会員、日中友好中部六県大学生訪中団2019随員(中国駐名古屋総領事館ほか主催)

【その他の活動】